

日付	2014年1月24日	場所	504教室
参加者	田辺先生、石井先生、3G1		
発表者	プレゼンター：竹内涼太 オペレーター：一宮侑司 メンバー：富樫晃介		
発表内容			
1	船橋情報ビジネス専門学校における学園祭の現状		
2	学園祭管理システム[safna]の紹介 ・コンセプト ・メリット・デメリット		
3	現状の開発状況の説明 (商品登録→在庫確認→レジ の流れを実際に操作して説明)		
5	卒業研究の終わりに ・良いシステムとは ・所感		
質疑応答の内容			
翠田:在庫の数を変更することはできるか？			
竹内：在庫管理の画面より商品IDをクリックし、再編集することができます			
佐藤：同じ商品IDを入力された場合、どうなりますか？			
竹内：現状では開発のためにチェックを外していますが、DBに登録できないよう制限をかけるようになっています。			
亀井：商品登録と編集画面でボタンの配置をしていないのは？			
竹内：登録の際は慎重に確認して頂きたく、すぐに登録を押さないような配置を意識しています。			
田中：「商品」ではなくゲームなどの「サービス」を提供している場合、このシステムは使えるか？			
竹内：現状では「商品」に特化したシステムになっていますが、使い方次第では「サービス」のご提供でも扱えない事はない、とだけ申し上げます。			
石井：一人のハンデはツールでカバーしたとありますが、資料作成の際、WordとExcelとは何が違いますか？また、ツールはなんですか？			
竹内：WordやExcelだと例えばオブジェクトに線を引いた際、オブジェクトを動かすと線がくっついてきませんが、そのようなこともなく、またUMLの図なども予め用意されているので効率よく作業ができます。また、ツールはCacooというWEBアプリケーションツールです。			
長谷尾：ログ画面で、何か修正や削除をしたい場合、できますか			
竹内：そのようにしたい意識はございますが、こちらについてはまだ実装できていません。			

講評の内容
<p>田辺先生</p> <ul style="list-style-type: none">・データを蓄積し、扱う事に関しての取り組み、意識・（一宮、富樫に対して）後ほど成果物の発表も見たいこと <p>石井先生</p> <ul style="list-style-type: none">・WEBアプリだけではなく、本当は裏でネットワークの分野を活かしていた面もあったこと・実装したい機能などの目標からの向上心・（一宮、富樫に対して）自分たちの役割をこなしていたこと、機会があれば自身の成果物の発表もみたい事
所感
<p>プレゼン中、アクシデントが起きてしまいましたが経験を活かし、トークで乗り切りました。他の班の発表者と違って、プレゼンの回数だけは自信があったので、緊張はしながらもどつしりと構えて発表ができたのではないかと思います。また、質問される数も非常に多く、自分の作ったシステムに興味を持ってもらえたという視点で見れば良かったことではないのかなと思いました。</p>
次回に向けた改善事項
<p>次回というより、今後も新入社員研修や客先、社内、至る所で人前に出て話す事が多くあると思います。本当は緊張するタイプなので、できればやりたくないのが本音ですが、今までの自分のやってきたことを信じ、それらで成果をあげられるように精進していきたいと思います。</p>